



ANNEX

CAMPING CAR

ESTD. 1964

BY KURASHIKI TAMASHIMA/TOKUSHIMA FACTORY

2023

ANNEX CAMPING CAR | CATALOG 2023

LIBERTY 52DB
Dinette & Foldable Bunk Bed

LIBERTY 52SP
Side Dinette & Parents Bed

RICORSO
MODERN DESIGN TRAVEL WAGON

Wiz
Compact van conversion model
for two people travel

Canelé
Small, cute, and delicious campingcar



アネックス キャンピングカー カタログ

2023 1月版





ANNEX
CAMPING CAR

ESTD. 1964

BY KURASHIKI TAMASHIMA/TOKUSHIMA FACTORY



ANNEX CAMPING CAR
CAB CONVERSIONS
MODELS



LIBERTY 52SERIES

 **LIBERTY** 52DB
Dinette & Foldable Bunk Bed

 **LIBERTY** 52SP
Side Dinette & Parents Bed



Travel with LIBERTY

リバティと旅する クルマで宿泊しながら旅をするくるま旅ならいつ出発してもOK! 宿の予約も必要ありません。ワンランク上のくるま旅を強力な相棒リバティと旅をしませんか。



Let's have fun together

リバティの仲間たち 2022年10月16日キャンピングカーブラザ東京キャンプ大会 静岡県 朝霧ジャンボリー オートキャンプ場

LIBERTY 52 SERIES

Traditional Style and Latest Technology

伝統的スタイルと最新テクノロジーの融合



LIBERTY52 SERIES STYLING

スタイリング

日本唯一のキャンピングカー専用車カムロードをベースにカーデザイナーによってデザインされたスタイリッシュなフォルム。サイドパネル上部とルーフパネル左右端に角度を付け流こことで車高を低く見せ横風の影響を低減しています。室内空間の広さと運転のしやすさを両立したボディ、伝統的なキャブコンスタイルを継承しながら高い断熱性能、床暖房システムなどの最新のテクノロジーを搭載しました。



低重心 サブシャーシとルーフの形状を最適化し、低重心化を計りました。



ルーフ上部

ルーフ上には、採光に優れたスカイライトルーフ、換気に優れたMAXファンを設置。
*スカイライトルーフはオプション

サイドオーニング

ルーフトップタイプでスタイルを損なわず非装着車と比べても車体の横幅が変わらないので運転のしやすさにも貢献しています。

断熱ボディ

ANNEX伝統の断熱工法をFRP成型シェルに継承。ルーフパネル、サイドパネルおよびフロアパネルにXPS断熱材を採用しています。また、車体コーナーR部分には独立発泡断熱材を貼り込んでいます。断熱FRPボディシェルは2ピース構造。

床下外部収納

床下にも便利な外部収納庫があります。
*完全防水ではありません。

リアWタイヤ

電動ステップ
乗り降りしやすい電動ステップ。

アクリルウインドウ

アクリル2重ウインドウにより断熱効果をさらに高めています。

外部収納庫

大きな容量を持つ外部収納庫。アウトドアグッズもたくさん積み込み出来ます。

テールランプ

HELLAの高品質テールランプです。ウインカーは光が流れるシーケンシャル。



ソーラーパネル

230WのソーラーパネルとMPPTコントローラーによってリチウムイオンバッテリーを充電します。

ハイマウントストップランプ

HELLAの高品質LEDハイマウントストップランプ。後続車からの視認性に優れています。



LIBERTY52 SERIES EQUIPMENT

リパティ52シリーズ DB・SP共通装備品



ギャレー

コンパクトでありながらも必要充分な機能を備えるギャレー。引き出しにはキッチン用品をしっかりと収納出来ます。



レンジフード

調理時の熱気などを素早く車外に排出します。LEDランプ付。



横開き冷蔵庫

12リットルの冷凍室を内蔵する85リットルのDC冷蔵庫は冷却能力が高く、食品を安心して保存出来ます。



電子レンジ 2023モデルより標準装備になりました。

くるま旅での食事のバリエーションが広がります。



カセットガス

コンロの燃料には、便利なカセットガスを使用。

キャンピングカーライフをより豊かにしてくれるアイテムが、リパティ52シリーズには搭載されています(一部オプション)。



ソーラーパネル

230WのソーラーパネルとMPPTコントローラーによってリチウムイオンバッテリーを充電します。



タッチパネル式集中スイッチ

アネックス独自の画面デザインで操作のしやすいタッチパネル式集中スイッチを採用。各部電気設備のON / OFFだけでは無く、サブバッテリーの状態や水タンク水量などを分かりやすく表示。システムがダウンした場合もバックアップ回路により操作が可能。その他のスイッチ類もまとめて周辺に配置して、一箇所でコントロールできます。



コンセント

AC・DC・USBコンセントを各所に配置してあります。



エアコン

AC100V駆動の家庭用エアコンを搭載。外部電源が接続されていないときはリチウムイオンバッテリーで駆動させることができます。



端子類・バッテリー (480Ah (240Ah x 2))

2023モデルよりサブバッテリーがリチウムイオンバッテリー2個標準装備になりました。フロント部にまとめて点検・メンテナンス性を向上しました。

マルチルーム

カセットトイレ、洗面台を備えるマルチルーム。ソーラーベンチレーターで換気ができます。

*トイレレス仕様も選択可能。
外部アクセスドア(500mm × 1000mm)が付きます。
**洗面台レスは出来ません。



追加オプション

新たに加わったオプションをご紹介します。



エントランス ステップ部 埋込ボード

エントランス部分がフロアとフラットになります。



通路部 埋込マット

通路部分に設置することでダイネット部のベットを拡張できます。

LIBERTY 52DB Dinette & Foldable Bunk Bed

リバティ52DB

伝統的スタイルと最新テクノロジーの融合 ファミリー向け定番レイアウト

リバティ52DBはその機能性、高品質なクオリティで、高い評価を得ています。
室内は、最新のトレンドを取り入れ、明るい色合いの中にも落ち着きを感じさせるデザインです。
広いダイネットスペース、スライド式バンクベッドと余裕の後部二段ベッド。
ファミリーの利用に最適な広さと使いやすさを取り入れたレイアウトです。

ワンランク上の空調・電源装備を標準搭載!!

2023モデルよりサブバッテリーがリチウムイオンバッテリー2個、電子レンジが標準装備になりました。

- |カムロードベース|全長5.2M|低重心|断熱ボディ|
- |ソーラーパネル|ダブルリチウムイオンバッテリー(480Ah(240Ah x 2))|
- |FF床暖房|ルームエアコン|標準85ℓ冷蔵庫(12ℓ冷凍庫つき)|電子レンジ|
- |タッチパネル式集中スイッチ|

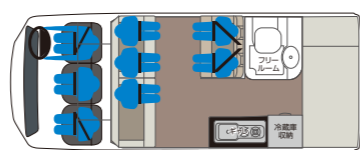


ベース車：トヨタ カムロード
全長 5,230mm 全幅 2,040mm 全高 2,880mm
2,800ccディーゼルターボ(2WD & 4WD) リアWタイヤのみ

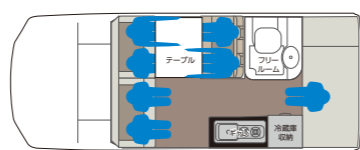
登録
ナンバー **8**

 **8**

走行時 乗車定員
(4WD選択時は7名)

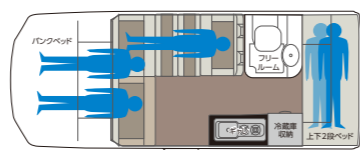


 **ダイネット
(停車時)**



 **5**

就寝時 就寝



LIBERTY 52DB



LIBERTY 52DB

リバティ52DB

Dinette & Foldable Bunk Bed



ダイネットのベッド展開
 伸縮式のテーブルを下げてベッドに展開可能。
 ベッドサイズは1,800mm × 900mm
 就寝エリアは、後部2段ベッド・前部バンクベッドと合わせて4箇所。
 キャブコンの本領発揮です。

ダイネット
 対面式のソファでゆったりとした空間を確保しました。
 いつまでもくつろげる心地よい時間をお過ごしいただけます。



サードシート
 サードシートには3点式シートベルトを装備。
 座面をスライドさせてリクライニング可能。
 長距離ドライブも快適です。



バンクベッド
 操作性に優れたスライド拡張式バンクベッド。
 快適な睡眠をお約束します。
 拡張時のベッドサイズは1,940mm × 1,740mm
 空間の高さは一番奥で230mm
 一番手前では730mmと圧迫感はありません。

拡張時



収納時

エントランスドアから後方
 エントランスドアから入るとダイネット空間。横に収納スペースが豊富で使い勝手が良いギャレー。
 全てにアプローチしやすい通路の左右に電子レンジ・冷蔵庫、マルチルームがあり後部はベッドエリア。
 キャブコンの定番レイアウトです。

広いダイネットスペース、スライド式バンクベッドと余裕の後部二段ベッド。
 ファミリーの利用に最適な広さと使いやすさを取り入れたレイアウトです。



上段ベッド



上段ベッド跳ね上げ時



下段ベッド



下段ベッド跳ね上げ時

後部2段ベッド
 後部2段ベッドは1,920mm × 840mm 空間の高さは下段が610mm 上段は590mm
 上段は一部分を跳ね上げ可能でオープンローゼットとして使えます。*停車時のみ
 下段にはウッズプリングを装備、跳ね上げて下部の収納スペースにアプローチが可能です。



収納
 車内の至る所に
 収納スペースを設けました。
 使い込むほどに
 便利さが増していきます。



後部ベッド下収納庫
 レジャーグッズも余裕で積み込める大きな収納庫です。
 奥行き1,520mm 巾760mm 高さ560mm
 また、ベッドマットを跳ね上げればさらにたくさんの荷物を収納出来ます。



LIBERTY 52SP Side Dinette & Parents Bed

リバティ52SP

伝統的スタイルと最新テクノロジーの融合

二人旅を快適に

リバティの新たなレイアウトモデル、52SPがデビューしました。

室内での優雅な時間を過ごすための、余裕を持たせたスペース作りが特徴です。

リアにダブルベッドを採用し、ダイネットスペースをあえて固定に少人数での利用に特化したレイアウトになっています。

これまでに経験したことのない優雅な二人旅を楽しんでみてください。

ワンランク上の空調・電源装備を標準搭載!!

2023モデルよりサブバッテリーがリチウムイオンバッテリー2個、電子レンジが標準装備になりました。

|カムロードベース|全長5.2M|低重心|断熱ボディ|

|ソーラーパネル|ダブルリチウムイオンバッテリー(480Ah(240Ah x 2))|

|FF床暖房|ルームエアコン|標準85ℓ冷蔵庫(12ℓ冷凍庫つき)|電子レンジ|

|タッチパネル式集中スイッチ|

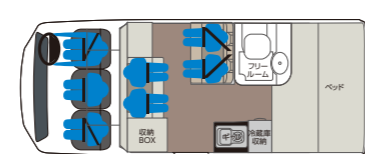


ベース車：トヨタ カムロード
全長 5,230mm 全幅 2,040mm 全高 2,880mm
2,800ccディーゼルトターボ(2WD & 4WD) リアWタイヤのみ

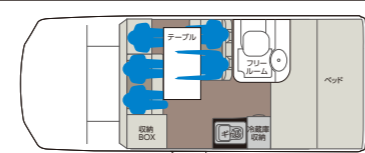
登録
ナンバー **8**

7

走行時 乗車定員
(4WD選択時は6名)



**ダイネット
(停車時)**



3

就寝時 就寝

パンクベッド
使用時 小人
1 就寝



LIBERTY 52SP



ダイネット
デザインの最適化により
足元スペースもしっかり確保しています。



バンクベッド
操作性に優れた跳ね上げ式バンクベッド。
快適な睡眠をお約束します。
拡張時のベッドサイズは1,900mm x 1,320mm
空間の高さは200~660mm
手前から550mmまでの部分は跳ね上げ可能です。



サードシート
サードシートには3点式シートベルトを装備。
座面をスライドさせてリクライニング可能。

十分なダイネットスペース、跳ね上げ式バンクベッドと後部常設ダブルベッド。
二人旅に最適な使い易いレイアウトです。



リクライニング機能付きです。

後部ダブルベッド

後部には常設ダブルベッドを設置しました。ウッドスプリングを採用し、快適性を追求しています。
サイズは1,900mm x 1,370mmと大きめに設定。二人旅には使いやすいダブルベッド仕様です。



**後部ベッド下
小物収納スペース**
後部ベッドの下に便利な
小物収納スペースがあります。
*ボックストレーは含まれません。



ベッド下外部収納

後部ベッド下外部にキャンプ道具など外から出し入れが便利な収納スペースがあります。
幅は、一番奥140mm 中央部950mm 手前1,290mm
奥行きは、右一番奥まで1,920mm 中央部1,500mm 左側835mm
高さは、左端280mm 中央から右側部分680mm



ギャレー
必要十分なスペースを確保しています。



ギャレ上部吊り戸棚



エントランス引出し収納



エントランス横シート側収納



後部ベッド上吊り戸棚

収納
車内の至る所に収納スペースを設けました。
使い込むほどに便利さが上がっていきます。



MATERIAL & COLOR

LIBERTY 52シリーズ
インテリア素材&カラー

FURNITURE

上質な木目調家具材です。



アイボリー

TABLETOP

落ち着いた黒色天板です。



ブラック

FLOOR

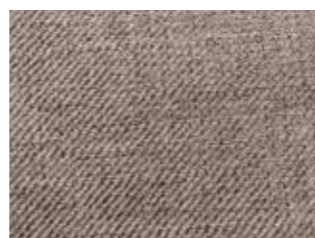
落ち着いたテイストのフロア材です。



No.SEV7226

FABRIC

防汚加工された難燃素材です。



No.30018-104



No.30018-105

UNDER BODY PARTS

LIBERTY 52シリーズ
足廻りパーツ *オプション

乗り心地を格段に向上します。 LIBERTY 52シリーズをより快適にご利用いただけるオプションの足廻りパーツです。

UIスタビライザー F&R

*販売店オプションです。車両完成後に取り付け可能です。

UI vehicleにより開発されたカムロード専用前後スタビライザーです。

重心が高いことによりロールが大きくなるカムロードですが、純正ではリアスタビライザーが装着されていません。

コーナリング時にも姿勢を大きく崩さない安定した走行性能を手に入れるには、やはり前後ともにスタビライザー投入が不可欠です。

フラフラ感、乗り物酔いをするなど、乗り心地を改善し快適な走りを実現します。もちろん車検対応です。



リア廻り



フロント下



フロント交換スタビライザー



リア追加スタビライザー

UIコンフォートショックアブソーバー (ショック4本交換)

*販売店オプションです。車両完成後に取り付け可能です。

UI vehicleにより開発されたカムロード専用ショックアブソーバーです。

軸重限度重量で架装されるキャブコンでも安定した性能が発揮できるオイル容量を確保した低圧ガス複筒式ショックアブソーバーです。

フロントは車両重量、好みに応じた14段階の減衰力調整、

架装の重量増で優れたショック性能が欠かせないリアは理想の乗り味を引き出すために減衰力固定。

突き上げ感など、乗り心地を改善し快適な走りを実現します。もちろん車検対応です。



フロントショック



リアショック



コンフォートショックアブソーバー



LIBERTY52 SERIES SEGL BATTERY

LIBERTY 52シリーズ
リチウムイオン電池（標準装備）について

2023モデルよりサブバッテリーがリチウムイオンバッテリー2個搭載になりました。

次世代の蓄電池として注目されている「リチウムイオン電池」。

これまでの自動車用鉛電池と形が似ていますが、性能は全くの別物です。

システムは本体と制御システムの2つから構成され、バッテリー周辺の機器も専用設計品となっています。

いろいろな種類がありますが、ここではLIBERTYに標準搭載される

リチウムイオン電池について簡単に紹介します。

リチウムイオン電池の本体：小さなセルの集合体

小さなセル※を特殊な技術で多数組み合わせ、ひとつのバッテリーとして機能させてます。

この方式は多くの自動車メーカーでも採用されており、次のような5つの特長があります。

※リチウムイオン電池の最小構成単位を電池セル(単電池)と呼びます。セルを組合せて一つの組電池を構成します。

1 高エネルギー 480Ah(600Ahの鉛バッテリー相当※)

これまでの鉛電池に比べて、エネルギー密度が高いことが特長です。この特長を活かし480Ahという大容量(600Ahの鉛バッテリー相当※)にもかかわらず、約26kgという軽量化を実現しました。車体全体の軽量化に貢献しています。

※エアコンのような大電流を使用すると鉛バッテリーの場合、性能は20%程度ダウンしますので、600Ahの鉛バッテリーと480Ahのリチウムイオンバッテリーは、同等性能と言えます。

2 大パワー

リチウムイオン電池は、短時間に大きなパワーを出せます。また充電の際も大きな電流を受け入れられるので短時間で充電が可能になっています。大電流で使用する電子レンジやルームエアコンなどを安心してお使いいただけます。

3 長寿命

リチウムイオン電池の充電と放電を繰り返すサイクル寿命は鉛バッテリーの400回に対し約5倍の2000回。

そのためリチウムイオン電池の保証期間は3年となっています。

4 低温環境に強い

環境温度がマイナス20度の場合、鉛バッテリーでは容量の約30%しか使えませんがリチウムイオン電池は約70%を使うことができるので、真冬の車中泊でも安心です。

5 自己放電が少ない

自己放電率は鉛バッテリーの月間20%に対して約10分の1の月間2%。満充電しておけば補充電無しで1年間の放置も可能です。使用頻度の少ないキャンピングカーには最適です。

リチウムイオン電池の頭脳：バッテリー管理システム

いくら体力に優れたリチウムイオン電池でも、管理を徹底しないと安全なシステムとは言えません。

そのためバッテリー本体に制御機能を付加する必要があります。

この制御機能装置をバッテリーマネジメントシステム(Battery Management System / BMS)といいます。

リチウムイオン電池の周辺機器：最適化された専用設計品

リチウムイオン電池の性能をフルに発揮させるため、LIBERTYのバッテリー周辺機器には以下のような専用設計品を採用しています。

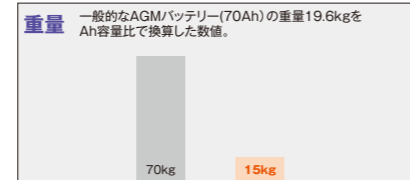
DC/ACインバーター リチウムイオン電池の容量をフルに活用するために、最適な作動電圧範囲に調整されています。

AC/DCチャージャー 電圧が低下した状態から電池残量が約8割に回復するまで最大で約50Aの定電流充電を行います。その後、プログラムに従い定電圧充電を行います。

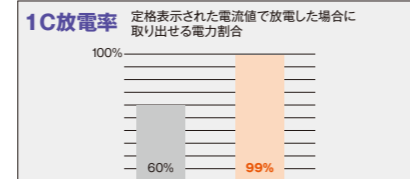
リチウムイオン電池の安全規格

通常、BMSによる制御によって安全性を担保しますが、BMSだけでは安全対策としては十分ではなく、電池セルでの安全性確保が非常に重要となります。LIBERTY搭載の「リチウムイオン電池セル」は三元系と呼ばれる安全性を改善したセルで、多くの自動車にも使用され、品質・性能に定評あるセルを採用しています。

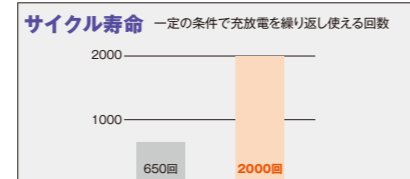
1 高エネルギー とても軽量です。



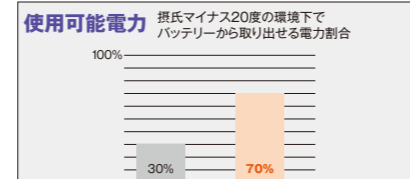
2 大パワー 大電力使用に強い



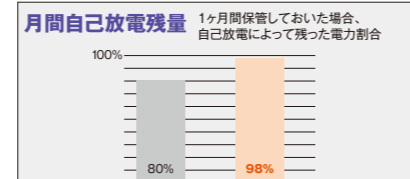
3 長寿命 繰り返し充放電に強い



4 低温環境に強い



5 自己放電が少ない



※SEGL：LIBERTYに搭載しているリチウムイオンバッテリー
AGM：弊社バンコンシリーズに搭載している鉛バッテリー



×2

SMART ENERGY GREEN LIFE
SEGL Battery

LIBERTY52 SERIES FLOOR HEATING SYSTEM

LIBERTY 52シリーズ
FF床暖房システム（標準装備）（燃料燃焼、強制排気式温水循環式床暖房）

FF床暖房システム統合型温水湯沸かし器・温風リアヒーター

ホットカーペットのような電気シートを用いれば、簡単に床暖房システムを構築できます。しかし、電力会社との間に電線が繋がっている一般家庭と違って、独立したサブバッテリーで電力をカバーするキャンピングカーでは、電気シートを長時間使った場合の電力低下に注意しなければなりません。

そこで、LIBERTYに標準装備の床暖房はクーラント循環式を採用しました。床暖房専用クーラントを燃焼式ボイラーで60℃に加熱し、室内の床表面から5mm下に配管されるパイプ内を専用ポンプで循環させます。このシステムで床全体を暖め、室内をムラ無く暖房することが可能となりました。

室温設定はデジタル表示のスイッチで行い、室温が設定温度に達すればクーラントを循環させるポンプが停止し、室温が下がった時点で再度動き始めます。そして、ポンプが作動してクーラントの温度が下がるとボイラーが自動的に再着火。常にクーラントを60℃付近に保ちます。これらの動作は全て自動的に行われるので、ボイラーのスイッチをONにして、希望する室温を上下の矢印スイッチで選択するだけ。簡単に、とても快適な環境を手に入れます。

ボイラーおよび循環ポンプの作動音はゼロではないものの一般的なFFヒーターと比べると明らかに静かです。よって、快適な室内空間が提供できるようになっています。

これらの利点を活かすために、電気式に比べてはるかにコストのかかるシステムですが、LIBERTYではあえてクーラント循環式床暖房を標準装備としています。※冬場のシャワー使用には適していません。



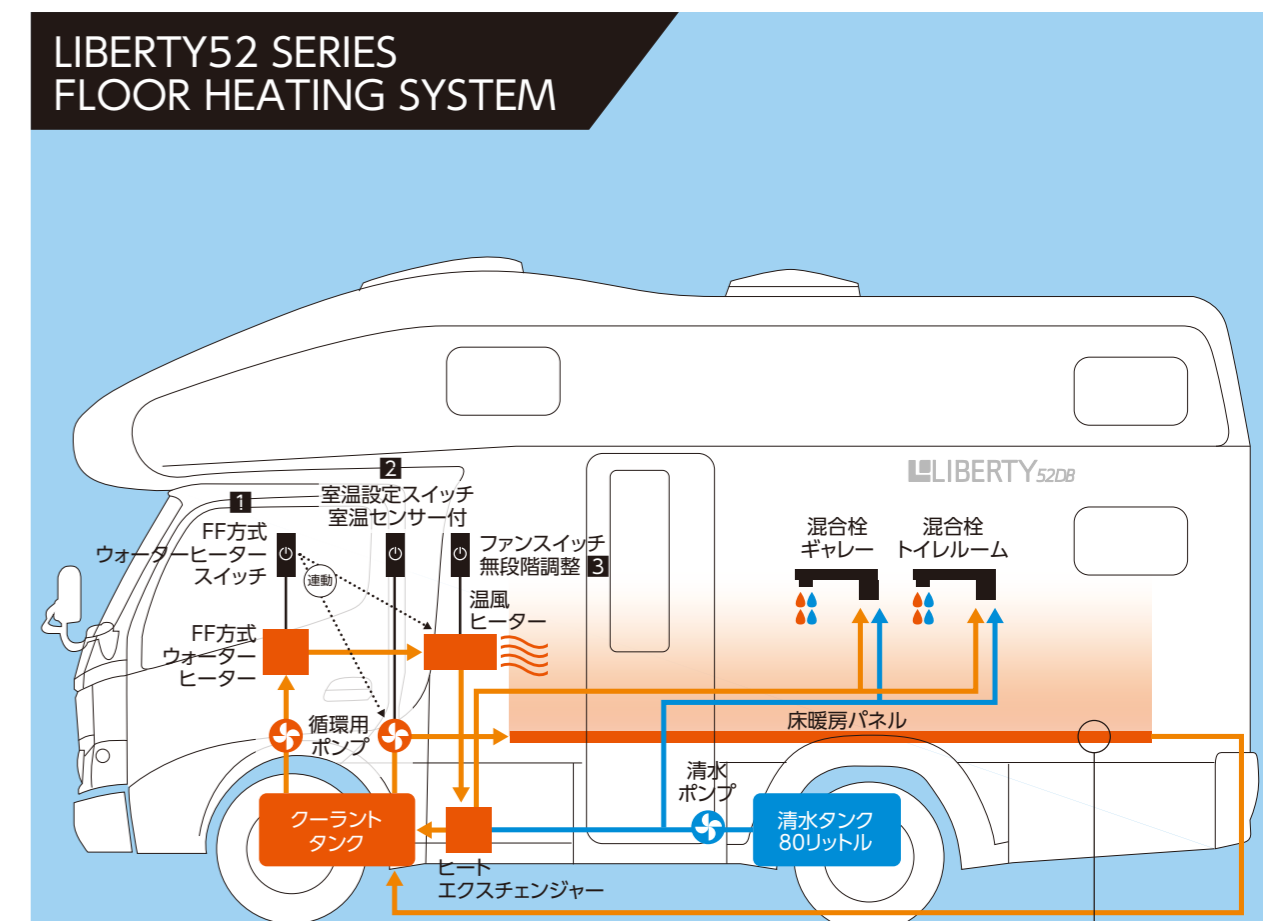
1 FF方式ウォーターヒータースイッチ



2 室温設定スイッチ室温センサー付



3 ファンスイッチ無段階調整



床下に施工された床暖房パネル・配管



ANNEX

CAMPING CAR

ESTD. 1964

BY KURASHIKI TAMASHIMA/TOKUSHIMA FACTORY



ANNEX CAMPING CAR VANCONVERSION MODELS



VANCON *SERIES*

アネックスキャンピングカー バンコンバージョンモデル バンコンシリーズ





Enjoy your holiday with a camping Car

キャンピングカーと楽しむ休日 何気ない休日であっても、キャンピングカーで過ごす時間が特別な1日を作り出す。週末のショッピング、家族の送り迎えでさえ、気分は高ぶるのだ。そのまま、ドライブへ出かけてもいい。すべては自由であるから。



Higher quality overnight stay in the car

より上質な車中泊を アネックスのバンコンシリーズは、誰でも気軽に最高の車中泊を楽しめます。コンパクトボディに車中泊に必要な装備を詰め込み、くつろぎの空間を生み出しました。

RICORSO

MODERN DESIGN TRAVEL WAGON

リコルソ

上質な二人旅を追い求めたアネックスの答え ツイン仕様が大人の空間

それが、リコルソのコンセプトです。

旅するクルマだからこそ、インテリアなどの居住性にこだわりました。

ユーザーの声をフィードバックし、ディテールを追求した開発チーム。

導き出したのは、ツインベッドのレイアウトに美しいモダンインテリアでした。

大人の二人旅を考えたツインベッドレイアウト

- | リクライニング機能付きベッド |
- | 80Ah バッテリー x 2個 (リチウムイオンバッテリーへのアップグレード可能) |
- | 49リットル冷蔵庫 | 室温センサー付きFFヒーター |
- | エアコン搭載可能 |

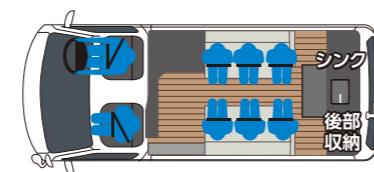


ベース車: トヨタ ハイエース ワゴン GL
全長 4,840mm 全幅 1,880mm 全高 2,105mm
2,700ccガソリン(2WD・4WD)

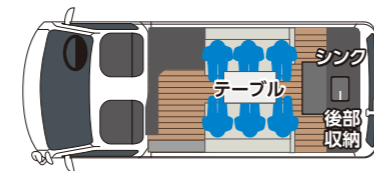
 +air-conditioner
エアコン搭載オプション対応モデル 

登録
ナンバー **8**

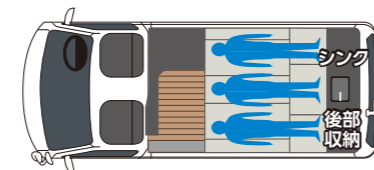
 **8**
走行時 乗車定員



 **ダイネット**
(停車時)



 **3**
就寝時 就寝



Interior Style
Dark
インテリアスタイル
ダーク

この写真は、
インテリアオプション仕様のダークです。

RICORSO ダイネット時



Interior Style
Light
インテリア
標準仕様ライト

この写真は、
インテリア標準仕様のライトです。

RICORSO リコルソ
MODERN DESIGN TRAVEL WAGON

上質な二人旅を追い求めたアネックスの答え「ツイン仕様が大人の空間」

リクライニング機能付きベッド

ワイドボディを活かした左右対面ソファが、広々としたソファスペースを生み出しました。
新たに装着されたリクライニングギアは、快適なつろぎ空間をサポートします。
ソファはクイーンサイズ並のフルフラットベッドに。
テーブルはソファでもベッドでも使い、様々な用途に対応します。
スペースを効率的に利用した、後部シンクにより8ナンバー化を実現しました。



ベット展開時
D1,800mm
×
W1,660mm

簡単操作のソファ&ベッド
ベッドメイクは背もたれマットを中央部に埋め込むだけ。
走行中はソファに6名、フロントシートに2名、合計8名定員です。

RICORSO ベッド展開リクライニング時 テーブルは取り外し可能です。

RICORSO ベッド展開フルフラット時



充実したキッチンスペース

コンパクトでありながら細かな工夫により最大限の活用ができるギャレー収納。縦型引出しはスライドレールを採用することにより、奥のスペースを無駄にしません。天板のデザインによりドライバーシートのリクライニングにも対応しています。タオルフックなど小物類も装備され充実しています。冷蔵庫は49リットル、コンプレッサー駆動で強力に冷やします。

跳ね上げ式カウンター

フロントカウンターは運転席空間との仕切りの役目を果たし、程良い距離感を演出しています。運転席からの移動やペット連れのお客様、悪天候の時などは、フロントカウンターの跳ね上げヒンジによりウォークスルーが可能。走行中のがたつき防止のためプッシュロックも装備。埋込型ヒンジを採用した天板はフラットで余計な出っ張りはありません。



引出し式収納にもこだわりがあります。



カトラリーの収納を考えた引き出し



余裕の49リットル冷蔵庫標準搭載



後部オーバーヘッドコンソールボックス

旅行中の小物類を効率よく収納できる後部オーバーヘッドコンソールボックス。お風呂セット、ペット用品やブランケットなど身の回りに置いておきたい小物を片付けられベッド展開時も便利です。トビラの内側には女性にうれしいミラーを装着。オプションでリアスピーカーを取り付けることもできます。



シーリングボード

前後のエッジの緩やかなアール、ダウンライトの配列が特徴のシーリングボード。意匠性を高めると同時にテーブル上の影をなるべく少なくする効果も狙っています。ダウンライトにはリモコン式ディマー機能を付け加えていますので少し照度を落としてリラックスタイムを楽しむことも可能です。



便利なベッド下収納

ベッド下のスペースを有効活用。セルフクローズ、ロングレールの引き出しによりスムーズな使用感です。走行中の飛び出しを防ぐプッシュロック装備。エアコンオプション選択時は、この場所は冷蔵庫となります。



スイッチ・電源・スイング式収納ボックス

使いやすい位置にコンセントやスイッチ類を配置。メインスイッチはLEDパイロットランプ付。またその下にスイング式収納ボックスがあります。



FFヒーター

デジタルタイプのFFヒータースイッチに室温センサーをプラス。



後部収納スペース

ソファ中央部分の仕切り板は取り外し可能ですので長尺物の収納も可能です。(D860mm W1,290mm H340mm (一番後ろの部分はH570mm))



後部シンク アクリル製蓋つき



床下FRPボックス *オプション

リアにシンク・FRPボックスを設置できます。



バイクキャリア

*キャンピングカープラザ大阪取扱商品
アネックス製リコロソ用バイクキャリアです。ステンレスパイプを使用したメインフレームは、美しさが長持ちします。メインフレームは匠の技が活かされた日本製。ボディへの穴あけ加工無しで取付できます。
W1,280mm H 1,520mm
出幅 690mm(展開時)・折りたたみ時280mm
積載可能台数：2台
質量：11kg
最大積載荷重：50kg



BOX取付可能
*写真はフィアマ製BOX

AIR-CONDITIONER OPTION

小型でパワフルなコンパクトエアコンを家具内に納めました。

エアコン搭載オプション

キャンプ場やRVパークなど外部AC電源が確保できる場所での使用をメインに、食事や買い物時の車内のペットのために短時間エアコンを使用したい、そのような使用を想定して家庭用エアコンや大型なバッテリーを設置するスペースが無いバンコンにコンパクトなエアコンをセレクトし搭載しました。

夏季の車中泊やペットに必須のエアコン搭載オプション

外部AC電源の使用、短時間のサブバッテリーでの使用を前提にしております。
真夏の炎天下においては室温が快適な温度まで下がらないことがあります。

| リチウムイオンバッテリー 200Ah (100Ah × 2) *オプション |
| 1500Wインバーター *オプション | ポータブルバッテリー対応 (エアコン専用接続機能) |

家具内に収納したまま使用できリモコンで操作を行います。
メンテナンスの際やシーズンオフにはエアコン本体は取り外し可能です。



RICORSO ACモデル インテリア仕様：標準ライト

エアコン使用時

エアコンをコンパクトに収納



写真はVIZのバッテリーになります。

200Ahリチウムイオンサブバッテリー *オプション
1,500Wインバーター *オプション

サブバッテリーでの使用の際は、短時間の使用を想定してですが使用時間の延長を考慮して、ACモデルにはオプションで100Ahサイズのリチウムイオンバッテリーを2台搭載可能です。

エアコン駆動時間の目安
約3時間～5時間 (周辺環境により変わります)

ギャレー・収納

RICORSOエアコン搭載モデルはエアコンなしの通常モデルとは、ギャレー部収納の仕様が異なります。



引き出し式冷蔵庫

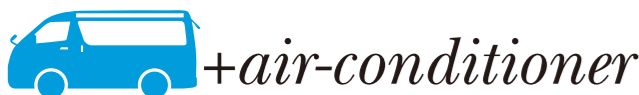
リコルソエアコン搭載モデルは入口横シート下に引き出し式冷蔵庫を設置しました。



ポータブル電源接続機能 (エアコン専用)

ポータブル電源のAC100V出力コンセントに挿すだけでエアコンが稼働できるように接続用の配線済み電源コードを用意しました。使用時間を伸ばしたい、サブバッテリーの電源を他の装備に充てたいなどポータブル電源を活用出来ます。

*ポータブル電源への充電は出来ません。ご家庭などでの充電となります。
エアコンの駆動時間は、ポータブル電源の性能によります。
エアコンの消費電力(1,500W以上を推奨します)に対応しているものをご使用ください。



Wiz

Compact van conversion model
for two people travel

ウィズ

 +air-conditioner
エアコン搭載オプション対応モデル 

二人旅を考えつくしたナロー(標準ボディ)キャンパー 居住性と機能性のベストバランス

最もコンパクトなハイエースをベースに、気軽な操縦性と主張しない外観を求めました。
実際の使いやすさを考えて、メインテーブルは大きなサイズを装備しました。
ひとりの場合はそのまま、ふたり旅ではテーブルを跳ね上げてベッドになる手軽さ。
抜群の収納力と必要十分な装備など、経験者ほど納得できるバンコンとなっています。

本質を知るベテランキャンパーも納得

- | リクライニング機能付きベッド |
- | 75Ah OPTIMAバッテリー x 2個 (リチウムイオンバッテリーへのアップグレード可能) |
- | 外部電源装置 | 電子レンジ | 1500Wインバーター | FFヒーター |
- | 薄型ソーラーパネル | スカイライトルーフ・ベンチレーター |
- | 引き出し式30リットル冷蔵庫 | エアコン搭載可能 |



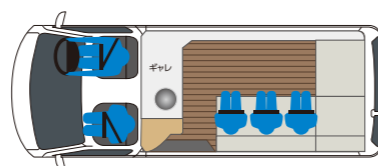
スカイライトルーフ・ベンチレーター
標準装備
NARROW CAMPER ナロー キャンパー

ベース車: トヨタ ハイエース ロングバン キャンパー特装車、バン GL パッケージ
全長 4,695mm 全幅 1,695mm 全高 2,370mm
2,000ccガソリン(2WD)
2,800ccディーゼルターボ(2WD・4WD)

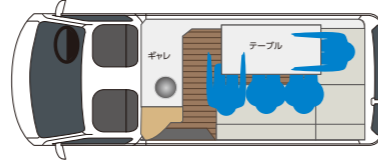
登録
ナンバー **8**

 **5**

走行時 乗車定員
バンGLパッケージは
乗車定員6名(前席3名)

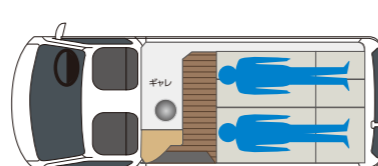


 **ダイネット
(停車時)**



 **2**

就寝時 就寝



Interior Style
Light
インテリア
標準仕様ライト

この写真は、
インテリア標準仕様のライトです。



Interior Style
Light
インテリア標準仕様

この写真は、
インテリア標準仕様

Wiz

Compact van conversion model
for two people travel

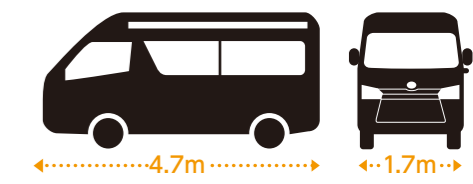
ウイズ

ロングステイを可能にした快適なプライベート空間
コンパクトながら、居・食・寝(くつろぐ・食べる・寝る)を満たす究極のレイアウト。理想のキャンピングカーに求められる装備をユーザーの意見から厳選し、ビギナーからベテランまで満足できる、完成度の高いキャンピングカーとなりました。思い切って、ふたり旅に用途を限定したことで、ぜいたくな空間が実現。高い居住性により、コンパクトでありながら、ロングステイも余裕でこなしてくれます。

居住性と機能性のベストバランス 二人旅を考えたナローキャンパー

日本の道にちょうどいい、ナローキャンパー **NARROW CAMPER**

旧道や旧市街地を訪れ、昔ながらの街道らしい旅を楽しみたいのであれば、小さなキャンピングカーがおすすです。コインパーキングなどにも簡単に駐車できて、細い道でも安心して運転できる。大きすぎず、小さすぎない、ちょうどいいボディサイズ。バンの標準ボディをベースにしたナローキャンパーです。



ナロー(横幅1.7m以下&全長4.7m)
標準ボディ

ベット展開時
D1,900mm
×
W1,400mm



ベッド展開

大きなL型ソファ、大きなテーブル、そして大きな流し台。天井には大きなサンルーフ、大きな収納吊り棚と大きな収納ネット。クルマはナローですが設備は堂々たるサイズを実現しています。大きなテーブルもWIZのポイント、ゆったりとしたお食事やパソコンを使つての作業などが快適にできます。一人の場合は、そのままソファで寝ることもできます。マットのアレンジですらに快適な就寝スペースに、全て展開すると二人で余裕の空間になります。マットの穴にテーブルの脚を入れることでベッド展開の状態でもテーブルが使用できます。



WIZベッド展開時 テーブル、背もたれ使用時

WIZベッド展開時 テーブル展開(収納可能)

WIZベッド展開時 テーブル収納



キッチン周りの小物もスッキリ収納

狭い空間にいろいろなものを収納するためにキッチン周りの収納はすべて引き出し式としました。標準装備の電子レンジは大型引き出しに変更可(エアコンなしモデルのみ)です。



水タンク

作業しやすいサイドドア部に清水・排水タンクを配置



引き出し式冷蔵庫

入り口横シート下の便利な引き出し式30リットル冷蔵庫



出し入れ簡単な天井吊戸棚

テーブルの上方、正面に位置していますので荷物の出し入れがとても簡単です。



天井メッシュ収納

天井吊戸棚対面の天井には頭上に圧迫感を与えないメッシュ収納



後部スペースに大きな荷物もラクラク収納

背の高い物を積むときにはマットを跳ね上げて使用でき、ベッド下部は収納スペースとしても使えます。右半分は、奥行 2,160mm。(最大寸法 D600mm W1,280mm H360mm)



スカイライトルーフを標準装備



用途に合わせたブラインド/網戸



スカイライトルーフ外観



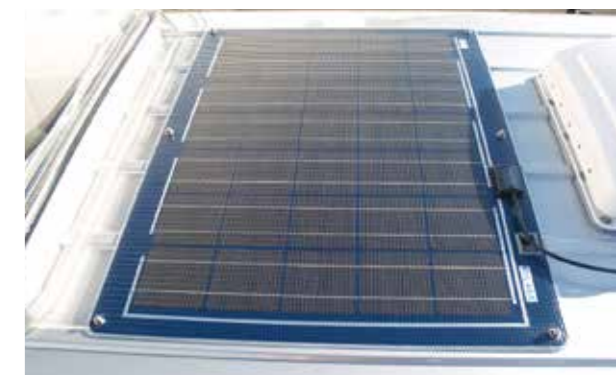
ベンチレーター *白はオプション

快適さに貢献するベンチレーター標準装備



電装

信頼性の高い75AhのOPTIMAバッテリーを2台搭載。加えて豊富な電気設備を標準装備しました。一般的にオプション装備設定である外部電源装置、電子レンジ、1500Wインバーター、FFヒーター、引き出し式30リットル冷蔵庫、薄型ソーラーパネル、そしてベンチレーター、これらが全て標準装備です。



ソーラーパネル

薄型タイプを標準装備



便利で機能的なスイッチ類



リアアクリルウィンドウ(網戸、シェード付) *オプション

アネックスオリジナルのFRPウィンドウです。網戸とシェード内蔵により換気と遮熱性が向上し、リアビューのオリジナル感も演出できます。



AIR-CONDITIONER OPTION

小型でパワフルなコンパクトエアコンを家具内に納めました。

エアコン搭載オプション

キャンプ場やRVパークなど外部AC電源が確保できる場所での使用をメインに、食事や買い物時の車内のペットのために短時間エアコンを使用したい、そのような使用を想定して家庭用エアコンや大型なバッテリーを設置するスペースが無いバンコンにコンパクトなエアコンをセレクトし搭載しました。

夏季の車中泊やペットに必須のエアコン搭載オプション

外部AC電源の使用、短時間のサブバッテリーでの使用を前提にしております。
真夏の炎天下においては室温が快適な温度まで下がらないことがあります。

| リチウムイオンバッテリー 200Ah (100Ah × 2) *オプション |
| 1500Wインバーター | ポータブル電源対応 (エアコン専用接続機能) |

家具内に収納したまま使用できリモコンで操作を行います。
メンテナンスの際やシーズンオフにはエアコン本体は取り外し可能です。



WIZ ACモデル インテリア仕様：オプション・ダーク

エアコン使用時

エアコンをコンパクトに収納



200Ahリチウムイオンサブバッテリー *オプション 1,500Wインバーター

サブバッテリーでの使用の際は、短時間の使用を想定していますが使用時間の延長を考慮して、ACモデルにはオプションで100Ahサイズのリチウムイオンバッテリーを2台搭載可能です。

エアコン駆動時間の目安
約3時間～5時間 (周辺環境により変わります)



ポータブル電源接続機能 (エアコン専用)

ポータブル電源のAC100V出力コンセントに挿すだけでエアコンが稼働できるように接続用の配線済み電源コードを用意しました。使用時間を伸ばしたい、サブバッテリーの電源を他の装備に充てたいなどポータブル電源を活用出来ます。

*ポータブル電源への充電は出来ません。ご家庭などでの充電となります。
エアコンの駆動時間は、ポータブル電源の性能によります。
エアコンの消費電力(1,500W以上を推奨します)に対応しているものをご使用ください。

写真はRICORSOでの使用例になります。



ギャレー・収納

WIZエアコン搭載モデルはエアコンなしの通常モデルとは、ギャレー部収納の仕様が異なります。



電子レンジ

WIZエアコン搭載モデルは入口横シート下に引出し式冷蔵庫を設置しました。

Canelé

Small, cute, and delicious campingcar


カヌレ

「小さくて、可愛く、美味しい」スモールキャンパー コンパクトで妥協のない空間

日常使いからアウトドアまで多目的に使いたい。
道を選ばず気軽に旅行ができて車中泊も無理なくできる。
軽ベースではパワーやサイズが不満、だけど大きい車は苦手と言う方にジャストサイズ
気軽に使える「小さくて、可愛く、美味しい」コンパクトなバンコン。

このサイズでも対面でくつろげます

| ER (エレベーターグルーフ) モデル |
| 前後反転可能REVOシート | 後部設置可能テーブル | シャワーヘッド付リアシンク |
| サブバッテリー | ルームランプ | 4WD選択可能 |

 ER (エレベーターグルーフ) ノーマルルーフ (NR) も選択可能
装着仕様



ER (エレベーターグルーフ) オープン時

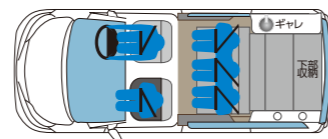
ボディカラー：
ブリリアントシルバーメタリック<K23>

ベース車：ニッサン NV200 バネットバン GX
全長4,400 (4WD 4,410)mm 全幅1,695mm 全高1,950 (4WD 1,980)mm
1600cc ガソリン (2WD・4WD)

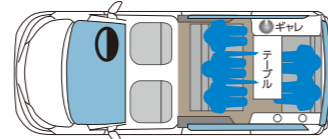
4WDモデルも選択可能

登録
ナンバー **8**

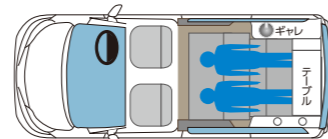
 **5**
走行時 乗車定員



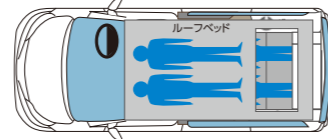
 **2**
ダイネット
(停車時)



 **2**
就寝時 就寝



ER (エレベーターグルーフ) 使用時 **+2**
 就寝



Interior Style
Light
インテリア
標準仕様ライト

この写真は、
インテリア標準仕様のライトです。

CANELÉダイネット時

リアサイドウィンドウユニットシェルフ、リアFRPウィンドウはオプション



Canelé

Small, cute, and delicious campin^gcar カヌレ

ハイエースベースのFAMILY WAGON廃盤により
FAMILY WAGON SSは、Caneléカヌレに名称変更しました。

コンパクトで妥協のない空間「小さくて、可愛く、美味しい」スモールキャンパー

日本の道をキビキビと走る、スモールキャンパー **SMALL CAMPER**

日本のどこへ行っても、走りやすい道が整いつつある一方で、観光地に多い山間部や漁港周辺では、昔ながらの路地が残っているのも現実。大きなキャンピングカーが訪れるには、少々きびしい道路事情といえるでしょう。多くのビルダーが、欧米の大きなキャンピングカーを追いかけるなか、細い路地でも扱いやすい、小回りの効くNV200ベースのスモールキャンパーです。



スモール (横幅1.7m以下&全長4.4m)
||
スモールボディ

ベット展開時
D1,950mm
×
W1,200mm
~1,000mm

テーブルの活用
お休みになるときはテーブルを移動して後部セットすることができますので、ドリンクや携帯電話などの置き場所に便利です。テーブルを使用しなくてもサイドカウンター分の側板のみでも小さなテーブルとして使用可能です。



コンパクトでありながら余裕の就寝スペース
マットを展開すればフラットなベッドとなります。経キャンパーよりボディが長い分、運転席はそのまま1,950mmの長さの就寝スペースができます。就寝時は、運転席に荷物などを移してゆっくりとくつろげます。電源アダプターやスイッチ類も就寝時に操作しやすい位置にあり両サイドのカウンターが小物置き場やちょっとしたテーブル代わりになります。コンパクトカーでありながらこの空間が可能なのがNV200ベースの特徴になります。



WIZベッド展開時 テーブル収納

CANELÉベッド展開時 リアサイドウィンドウユニットシェルフはオプション



セカンドシートREVOシート

前後反転可能なREVOシートを標準装備。
操作性に優れ、完全フラットベッドになる国産シートです。
停車時は後向きにしてダイニングモードでおくつろぎください。



リアサイドウィンドウ ユニットシェルフ *オプション

右サイドのデッドスペースを活用したユニットシェルフを作りました。
ベッド展開している状態でも使いやすい
収納スペースです。
さらに収納スペースを希望される方には
左用もご用意します。



シンク

何かと便利なシャワーヘッド付シンク
シャワーヘッドを伸ばして車外で
使うこともできます。



後部収納

後部マットは取り外して大きな荷物を積むことも可能です。
小型車でありながらキャンプ道具などの収納には
十分なスペース(1,000mm × 1,000mm)があります。



リアアクリルウィンドウ (網戸、シェード付) *オプション

アネックスオリジナルのFRPウィンドウです。
網戸とシェード内蔵により換気と遮熱性が向上し、
リアビューのオリジナル感も演出できます。

*ソーラーパネルはオプション



バイクキャリア

*キャンピングカープラザ大阪取扱商品

アネックス製NV200用バイクキャリアです。
ステンレスパイプを使用したメインフレームは、
美しさが長持ちします。
メインフレームは匠の技が活かされた日本製。
ボディへの穴あけ加工無しで取付できます。

W1,280mm H 1,380mm
出幅 610mm(展開時)・折りたたみ時220mm
積載可能台数：2台
質量：11kg
最大積載荷重：50kg



BOX取付可能
*写真はフィアマ製BOX

充実の装備

キャンパーに必要な装備をふんだんに装備、コンパクトにまとめました。 ※印はオプションになります。



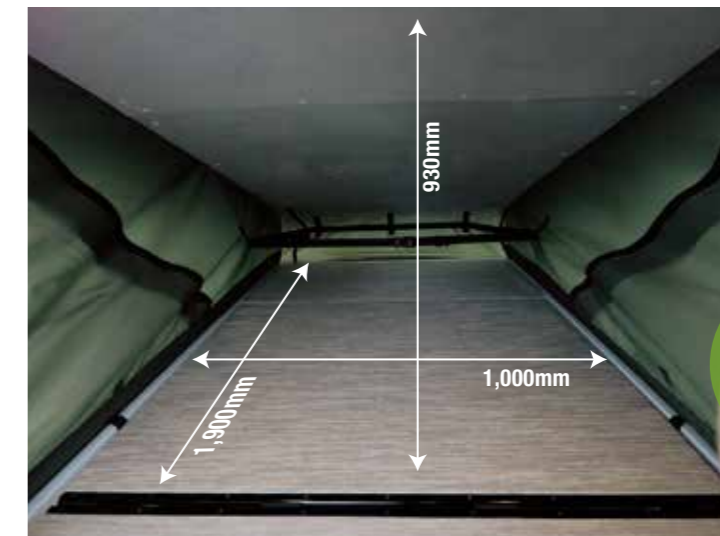
電圧計 DC12V、AC100Vソケット※ 走行充電機能付サブバッテリー、AC100Vソケット※、インバーター(400W)※、FFヒーターコントローラー※

リア収納上 右天井 10リットル 清水・排水タンク ポータブル電源等収納スペース *ポータブル電源は非売品 小型 (7リットル) 冷蔵庫※ *運転席と助手席の間に設置 天井に省電力なLED照明を埋め込みました。暖色系LEDがムードーな雰囲気。



ELEVATING ROOF ER(エレベーターテングルーフ)

コンパクトなバンコンの空間を大きく変えます。



上部ベッド

上部ベッドのサイズは縦1,900mm横1,000mm、
高さは最高部930mm、最低部250mmです。
大人でも充分にお休みいただけるだけのスペースがあり、
2人でのご利用時にはダイネットを片付けなくてで寝たり、
あるいは上下に分かれて広々と就寝いただく、
といった使い方が可能です。

D1,900mm
×
W1,000mm

ER(エレベーターテングルーフ)は、アネックスの昇降式屋根(ポップアップルーフとも呼ばれる)の名称です。
「コンパクトなボディに広い室内」この相反する要望の解決手段としてERは、
内外の多くのキャンピングカーに古くから採用されてきました。
ハイルーフとは異なりルーフを開じれば低重心となり、横風の影響も少なく高い走行性能が期待できます。
全高は2m以下ですのでほとんどの立体駐車場がご利用になれます。
ルーフを開けば室内空間が格段に拡がり快適な車中泊が可能です。
駐車場、ガレージの高さ問題も解消でき、普段使いから旅行やキャンプなど多様な使い方が可能です。

開放感

ルーフを開くと出現する大きな空間は、
エレベーターテングルーフがただ単に2段ベッドのためだけでなく
リビングでのくつろぎタイムにもとても有効であることを実感させてくれます。
天井高さは最も高いところで2,260mm。
室内でしっかり立つことができますので着替えの時などにも大変便利です。



ルーフテント

季節や天候に合わせて使分けができます。

VAN CONVERSION SERIES MATERIAL & COLOR

アネックスバンコンシリーズ
インテリア素材&カラー

アネックスバンコンの内装は、標準仕様が[ライト]で、オプション仕様として[ダーク]とスタイルモデル[アーバncントリー][ファルスター]があります。

防汚加工



布地は、防汚加工により水滴をはじきます。
コーヒーなどをこぼしても
ティッシュ等で吸い取ってやれば
跡形も無くきれいになります。

標準仕様 アネックスのバンコンの標準仕様です。



Light

ライト

親しみある明るいカジュアルなテイスト

Materials



Panel チェスナット
Table Top アイボリー
Fabric No.39201
Floor No.4106

オプションインテリア オプションのインテリア仕様です。

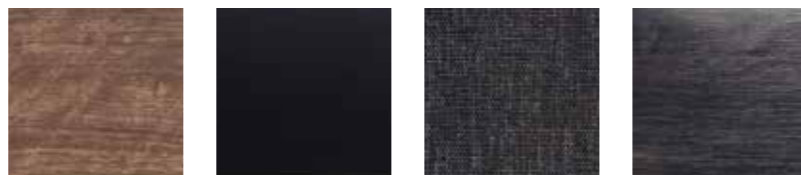


Dark

ダーク

格調ある落ち着いた木質とファブリックの重厚な雰囲気

Materials



Panel ウォールナット
Table Top ブラック
Fabric No.39506
Floor No.4011



URBAN COUNTRY

アーバncントリー

白樺を使った積層合板の天板の木口が見せる美しい積層模様が特長
木質を活かした自然で落ち着いた空間

※リコルソ・ウィズのみ

Materials



Panel グレーブラウン
Table Top ブラック
モール無し仕上
Fabric No.58044
Floor No.4011

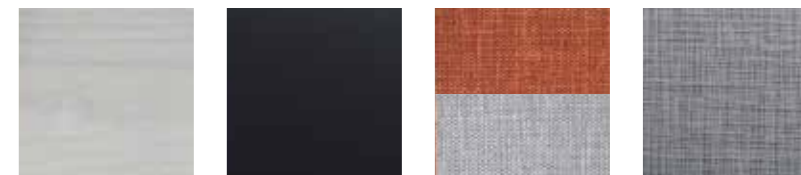


Nordic
Style
Camper
FALSTER

ファルスター

鮮やかなオレンジが特徴

Materials



Panel チェスナット
Table Top ブラック
Fabric 上:No.19119
下:No.18604
Floor No.SEV7226

ANNEX POLICY

アネックスのこだわり

安価な機材や工法の効率化でコストを下げてでもその結果は、必ず耐久性、メンテナンス面などでお客さまのご不満につながります。安心して永年お使いいただけるように考え、50年の経験を活かして選択した素材や機器。アネックスのこだわりを理解していただければ幸いです。全車種に共通した素材や機器などに対するこだわりの一例をご紹介します。



MATERIALS & INSTRUMENT

機器のこだわり

アネックス車の使用機材は、製造台数が多く要求レベルも高いキャンピングカー先進国のヨーロッパで認められた製品から厳選したものを多く使用しています。コストも掛かりますが安心・安全には代えられません。

[1] ILSE社 (ドイツ) のテーブルポールはテーブル天板を前後左右にスライドさせたり上下に伸縮させることができる高機能な商品です。[2] HELLA社 (ドイツ) のLEDテールランプ採用。ウインカーはシーケンシャルタイプです。[3] OFOLUX社 (イタリア) は豊富なラインナップを誇る移動体向けLEDランプメーカー。そのシンプルなデザインが魅力。[4] 10世紀頃にはすでに興隆を極めたと言われるベルギーの織物産業。その歴史を感じさせる風合いのベルギー製ファブリックです。現地まで足を運びファニチャーとのコンビネーションを確かめた上で防汚加工を追加オーダーしています。[5] AGMバッテリーは環境先進地域である欧州で高い評価を受けています。CO2を減らすためにアイドリングストップ、しかし空調等の電気設備は稼働させておかなければなりません。このときにバッテリーに大きな負担がかかります。AGMタイプはこういった使い方に対応するため広く欧州車に採用されています。[6] RENOGY (USA) のリチウムイオンバッテリーはRJ45通信ケーブルを介して大容量のバッテリー残量を正確に表示させることができます。[7] VICTRON社 (オランダ) の高性能走行充電器。大容量のリチウムイオンバッテリーをスピーディーに充電します。



MATERIALS & METHOD

工法のこだわり

アネックス車の内装部材には、耐久性や使用効率を考えた上で多くの工夫をしています。材料もあわせて厳選されたものを使用し耐久テストや使用ユーザからのご意見をフィードバックしております。

[1] ポリエチレンエアバブルシートの両面をアルミシートと蒸着フィルムで挟んだ軽量薄型断熱材。厚みわずか3mmで優れた断熱性能を発揮。[2] FFヒーターを後付けする際に役立つチェッカープレート。ネジ止で取外し可能なので燃料タンク脱着などの大がかりな工事を行うことなくFFヒーターの取付けが可能で燃料計フロートが万一故障した場合にも心配無用です。[3] 板材に丸い掘り込み加工を行ってから取付けるインセットコネクタ。出っ張りが少なく収納量を増やせます。[4] アイカ社の高性能表面化粧板。耐傷性能、耐汚染性能に優れ美しさが長持ち。[5] 頑丈さとシンプルなデザインを両立させるためパイプエンドにナットを埋込溶接。ミルシート添付の高品質な材料を用い、寸法精度的にも申し分ない組立方法。[6] 車種毎にシートベルト取付専用フレームを製作。車体に元々装着してある埋込ナットを活用し寸法精度と取付強度の安定を目指した2点式シートベルトフレーム。[7] 二段ベッドマットには、強度を保ちながら女性でもセッティングができる軽量化、この2つを両立させたペーパーハニカムコアを採用し、その強度はベッドには充分すぎる約300kgの荷重をかけた実験で歪みこそするものの破断することはありません。[8] 容積拡大のために側面収納庫奥のロワートリムをカットする場合、アッパートリムがぐらつきやすくなります。この溝の中にアッパートリムがしっかり取まりぐらつきはありません。[9] 通気性に優れながら適度な弾力性能をもつベッドスプリングです。

ANNEX FACTORY

アネックスの製造拠点

TOKUSHIMA FACTORY 徳島工場

吉野川のすぐ南に位置し、開設以来30年以上に渡り製造を続けてきた徳島工場。豊かな自然に囲まれた環境で「日本のキャンピングカーを創る」をコンセプトに、ユーザーの方々に満足していただけるように、技術革新、品質改善や環境への配慮に日々努力しております。キャブコンモデル製造の倉敷玉島新工場への移換によりバンコンモデルの製造拠点としてさらなる増産を目指します。



KURASHIKI TAMASHIMA FACTORY 倉敷玉島工場

おかげさまでリパティシリーズも好評をいただき多数ご注文を拝命いただいております。ご注文から納車まで長期お待ちいただきご迷惑おかけしておりますが納期の短縮、さらなる品質の向上を目指し岡山県倉敷市玉島にキャブコンモデルリパティ専用ラインの新工場が2022年9月完成稼働いたしました。製造ラインの追加計画に着手しており一層の増産を目指しております。



ANNEX HISTORY

常に時代を先取りし続けたアネックスのあゆみ

1964 創業 ●



1991
COMPOSER
100系ハイエース
ポップアップルーフバンコン



1996
MAX LIBERTY
リバティ初代モデル
ハイドロバックパネル自社生産開始



2000
EDDY
グランドハイエース
ボディカットキャブコン



2014
LIBERTY NS
ハイエース
ボディカット ロープロファイル
キャブコン



2018
LIBERTY 52DB
カムロードベース
キャブコン



2020
LIBERTY 52SP
カムロードベース
キャブコン



2022
AC MODELS
ハイエースベース
バンコン
エアコン搭載モデル

50th
Anniversary
創業50周年

2023 NEW MODEL

New Model



- 1964 昭和39年 たなか自動車商会 創業
- 1981 昭和56年 日産キャラバンをベースとしたキャンピングカーを大阪オートショーに出展。モノコック構造車の車体強度測定と、改造方法を開発。
- 1984 昭和59年 日産キャラバンのモノコック改造キャンピングカーを大阪国際見本市に出展。車椅子のまま乗車できる電動リフト付のキャンピングカーを発売開始。
- 1985 昭和60年 トヨタハイエースバンの屋根に開閉可能なFRP製のルーフを架装したキャンピングカー「コンポーザー」を開発、発売。
- 1987 昭和62年 徳島県麻植郡（現在の吉野川市）に徳島工場を開設。敷地面積700坪。
- 1989 平成元年 日産キャラバンの車体後部をすべてFRP製の車体と交換したキャンピングカー「アネックス」を開発、発売開始。
- 1991 平成3年 ハイエースのモデルチェンジにともない、ルーフをすべてFRP化した新型コンポーザー発売開始。
- 1992 平成4年 超ハイルーフの「ノッポ」発売開始。
- 1994 平成6年 ノッポの屋根を開閉式にした「グランドノッポ」発売開始。
- 1995 平成7年 有限会社セキソーポデー様とキャブオーバータイプトラックをベースとするキャンピングカーのポデー製作に関して技術提携、マックスシリーズの発売開始。
- 1996 平成8年 ハイドロバックパネルの自社生産開始。アメリカ、アラバマ州のティアンモーターホーム社からコンテナによる材料仕入れ開始。リバティシリーズ発売開始。
- 1997 平成9年 株式会社レクビイ様に「ビュー」をOEM生産供給。
- 1998 平成10年 リバティ 5.2を発売開始
- 1999 平成11年 キャンターロング（後ろ二軸）をベースにリバティ 7.0を制作、発売。
- 2000 平成12年 グランドハイエースをベースとするEDDYシリーズ発売開始。
- 2001 平成13年 EDDYシリーズにEDDY、FTを追加発売。ダイネット部分が外側へスライドアウトするリバティ 6.0を発売。
- 2002 平成14年 EDDYliberty発売開始。
- 2003 平成15年 EDDYシリーズにMAX、WIZを追加。
- 2004 平成16年 メルセデスベンツをベースにVOYAGEを開発、発売開始。AWARD（株式会社アワード）と共同開発した「RODY ラディー」を発売開始。
- 2005 平成17年 新型ハイエースをベースとする「LIBERTY」シリーズ新発売。キャンピングカープラザ大阪、店舗拡張のため大阪店を箕面市に移転。
- 2006 平成18年 バンコンバージョン STREET、POCKET等の発売。
- 2008 平成20年 ファミリーワゴン、リコルソ発売。
- 2010 平成22年 リコルソSS発売
- 2011 平成23年 移動式避難トレーラー「モバイルシェルター」を発売。
- 2012 平成24年 リバティ NS発売。
- 2013 平成25年 ファミリーワゴンSS-EURO発売。
- 2014 平成26年 創業50周年 リコルソG初発売。
- 2015 平成27年 50th記念モデルCOMPOSER発売。
- 2017 平成29年 リコルソとファミリーワゴンを8ナンパー化
- 2018 平成30年 コンポーザー SS、ファミリーワゴンSGL、リバティ 52DB発売。 LAC Holdings発足、LAC Group化。キャンピングカープラザ大阪、店舗拡張のため茨木市に移転。
- 2019 平成31年（令和元年） RIWの製造を徳島工場で開始、RIW350発売。
- 2020 令和2年 リバティ 52SP発売。
- 2021 令和3年 ファミリーワゴン・RIWスタイル、ファミリーワゴンSSリニューアル発売。
- 2022 令和4年 リコルソ、ウイズにac（エアコン）搭載モデル発売。
- 2022 令和4年 8月 岡山県倉敷市玉島にキャブコンモデルLIBERTYの製造拠点となる新工場が完成・稼働開始。
- 2023 令和5年 RIWシリーズの後継モデルUTONE（ウトネ）発表。

アネックス直営店

Campingcar Plaza Osaka

キャンピングカープラザ大阪

キャンピングカープラザ大阪は、大阪府茨木市彩都にて府最大の展示場、ゆったりとした接客スペース、幅広く対応可能な整備工場を持ちアネックス車を中心にLACグループ各社のラインナップを揃えたキャンピングカーの総合ショップでメーカー直営ならではのサービスと対応が可能です。そして店舗からのお客様の声をアネックス車の製造・開発にフィードバックする販売・サービス拠点です。

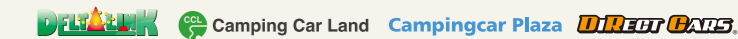
campingcar-rv.com



Life is an Adventure with C



LACグループ



LACグループとして、

株式会社アネックス

株式会社デルタリンク

株式会社キャンピングカーランド

株式会社ダイレクトカーズ

の4社は、

株式会社LACホールディングスのもとに

一体的運営を行っています。

各社の経験と実績を基に

幅広いラインナップと全国規模の販売・メンテナンスネットワークにて

顧客満足度をより一層向上させ、

これからのキャンピングカー業界に

貢献してまいります。



ANNEX CAMPING CAR CATALOG 2023

アネックス キャンピングカー カタログ 2023年1月版

写真上部のアイコンはその車の方向性を示しますが、開発時の方向性でありオプションや使い方でどの方向でも対応可能です。

2 2人旅

おもにお2人でのご利用を前提とした設計になっています。

F ファミリー

家族など多人数でのご利用を前提とした設計になっています。

車 車中泊

おもに車内では寝るだけ、あるいは買った食材を車内で楽しむ車。

C キャンパー

車内での調理など数日の利用も前提に設計されています。

CAB CONVERSION MODELS キャブコンモデル



カムロードベース



F C



LIBERTY 52DB
Dinette & Foldable Bunk Bed

伝統的スタイルと最新テクノロジーの融合
ファミリー向け定番レイアウト
リバティ52DB



2 C



LIBERTY 52SP
Side Dinette & Parents Bed

伝統的スタイルと最新テクノロジーの融合
二人旅を快適に
リバティ52SP

VAN CONVERSION MODELS バンコンモデル



ハイエースベース



2 車



RICORSO
MODERN DESIGN TRAVEL WAGON

ツイン仕様が大人の空間
リコルソ

air-conditioner
エアコン搭載オプション対応モデル **ac**



2 C



NARROW CAMPER
ナロー キャンパー

Wiz
Compact van conversion model for two people travel

ふたり旅を考えつきた
ウイズ

air-conditioner
エアコン搭載オプション対応モデル **ac**



NV200ベース



F 車



SMALL CAMPER
スモール キャンパー

Canelé
Small, cute, and delicious campingcar

「小さくて、可愛く、美味しい」
カヌレ

ELEVATING ROOF
ER(エレベーターグループ)仕様

「ハイエースベースのFAMILY WAGON廃盤により
FAMILY WAGON SSIは、Caneléカヌレに名称変更しました。」

People have their own ways of spending and enjoying themselves. It is a base for these purposes.

UTONE 500
field base

UTONE 200
field base

2023 NEW → **DEBUT** →

ウトネシリーズのカタログは、別冊になります(UTONE 300 発表時発行予定)。

カタログに掲載している車両に一部旧モデルが含まれています。
写真にはオプション、撮影用小物が含まれています。仕様等変更する場合があります。

ANNEX CAMPING CAR
ESTD. 1964

全国の販売店で安心サポート 販売店情報や車の詳細などHPにて

アネックスのキャンピングカー総合情報サイト
annex-rv.co.jp

アネックス

検索

アネックスのラインナップ、販売店情報、イベント、会社紹介、カタログ、スペック・価格の閲覧ができます。

製造・販売元

株式会社アネックス

日本RV協会
www.jrva.com